

一般石炭鉱業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発生時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2000	11	11 ～ 12	入気坑道内でベルトコンベヤ駆動部の点検中、コンベヤを動かす棒状の金属製シフターが跳ね上がり顔面を強打した。	224	6	300 ～
2000	2	8 ～ 9	坑道を閉鎖するコンクリートミルク製造で、エアブロックを使用してフライアッシュの入ったコンテナバックを吊り上げ、ホッパー投入口に上半身を乗り出してフライアッシュ投入作業をしていたときに、エアブロックのフックが外れてコンテナバックが落下し、コンテナバックとホッパーの縁との間に上半身を挟まれた。	361	7	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202210_30.htmlに戻る。